

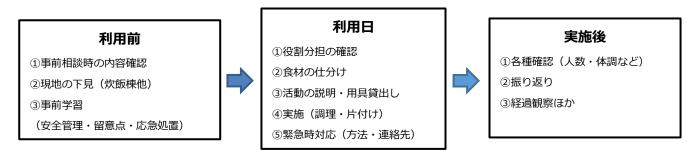
野外調理をされるみなさまへ

⚠ 施設内への食品、食材の持ち込みは原則禁止となっております。

⚠ 注文された食材の仕分けは、必要に応じて各団体でお願いします。

1 野外調理の流れ

野外調理については、自然の家職員との綿密な計画のもと実施しましょう。



2 野外調理時の留意点

野外調理時は、用具の安全な使用・衛生面に十分気をつけ実施しましょう!

	留意点
調理前	□参加者の事前の健康観察を必ず行いましょう。
	(体調不良者や同居家族に感染者等がいた場合などは、調理に参加しないようにしてください。)
	□参加者全体に衛生管理の意識をもっていただくよう、注意喚起をしてください。
調理中	□調理器具・野菜は一度きれいに洗ってください。
	□包丁使用の際は、「① 野菜用 ② お肉」の順で使うようにしましょう。 また、バ
	ーベキュー等で生肉を扱う場合は、生肉専用のトングを使用しましょう。
	□バーベキューを行う場合は、照明器具などを利用して食材に火が通っているか
	確認できるようにしましょう。
	□肉を処理した後も手洗い・消毒を行ってから次の作業へ移るようにしましょう。
	□おにぎりをつくる場合は、手洗い・消毒を徹底するとともにラップや使い捨て
	手袋を使用して作りましょう。
	□加熱して調理する食品は、 十分に加熱 してください。
	□調理後はすぐに食べましょう。
調理後	口使用した調理器具をきれいに洗い、水分をふき取ってください。
	□自然の家職員から、調理器具の点検を受けてください。
	□体調不良者がでた場合は速やかに自然の家までお申し出ください。

3 貸出し用具の返却について

使用した用具は、きれいに洗って次の団体が気持ちよく使えるよう努めましょう!

